

# 「3331 ART FAIR 2019」出展！



2019年3月6日(水)～3月10日(日)

## 3331 ART FAIR

3331 Arts Chiyoda で開催される「3331 ART FAIR 2019」に  
トーキョーアーツアンドスペース(TOKAS)が出展します。

2018年度 TOKAS の事業(Emerging、レジデンス・プログラム)に参加した作家の  
作品のほか、施設案内パンフレットやカタログを展示予定。是非お越しください！

\* 作品の販売はいたしません。

### ■ 開催概要

イベント: 3331 ART FAIR 2019

会 期: 2019年3月6日(水)～3月10日(日)

会 場: 3331 Arts Chiyoda (東京都千代田区外神田 6-11-14)

TOKASブース: 2F 体育館エリア

出展作家: 平田尚也、福田絵理、堀 園実、牧園憲二、迎 英里子 (予定)

開館時間: 3月6日(水)17:00 - 21:00 [ファーストチョイス 14:00 - 17:00]

3月7日(木)～9日(土)12:00 - 20:00

3月10日(日)12:00 - 18:30

※会期中の最終入場は閉場 30 分前まで

入 場 料: 一般 1,700 円(ガイドブック付入場券)、1,500 円(入場券のみ)

シニア(65 歳以上)・学生 各種割引あり

※期間中再入場可 ※教室エリア無料

※高校生以下/障害者/千代田区民 無料

主 催: 3331 Arts Chiyoda

パートナーイベント: アートフェア東京 2019、ART in PARK HOTEL TOKYO 2019

ウェブサイト: <http://www.tokyoartsandspace.jp/>

<http://artfair.3331.jp/>

#### <お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース(公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)広報担当: 市川、竹野

TEL: 03-5245-1142 /FAX: 03-5245-1154 E-mail: [press@tokyoartsandspace.jp](mailto:press@tokyoartsandspace.jp)

## ■ 参加作家略歴

### ■ 平田尚也 | HIRATA Naoya [Emerging 2018 参加]

1991年長野県生まれ。東京都を拠点に活動。2014年武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業。主な展覧会に「TOKYO CANAL LINKS #10」(B&C HALL、東京、2018)、「ヨ, Parallels, Invulnerability」(TOKAS 本郷、2018)「第18回グラフィック『1\_WALL 展』」(ガーディアン・ガーデン、東京、2018)、「EWAAC London」(La Galleria Pall Mall、ロンドン、2017)、「トーキョーワンダーウォール公募 2016 入選作品展」(TWS 渋谷、東京)、「PLUS ULTRA 2015」(スパイラルガーデン、東京)、「Art Jam 2014」(Gallery Jin、東京、2014)「New Artist 2014」(Gallery Jin、東京、2014)。受賞歴に「第21回文化庁メディア芸術祭」アート部門審査委員会推薦作品選出(2018)、「第18回グラフィック『1\_WALL 展』」グランプリ(2018)、「トーキョーワンダーウォール 2016」入選。



《Repetition game》2017 HDビデオ  
(参考画像)

### ■ 福田絵理 | FUKUDA Eri [Emerging 2018 参加]

1988年東京都生まれ。東京都を拠点に活動。2015年武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。主な展覧会に「その世界に触れたとき、それゆえ」(TOKAS 本郷、2018)、「BankART Life V “観光”」(BankART Studio NYK、神奈川、2017)、「群馬青年ビエンナーレ 2017」(群馬県立近代美術館)、「個展『そこ、』」(櫻木画廊、東京、2016)、「FACE2016 損保ジャパン日本興亜美術賞展」(損保ジャパン日本興亜美術館、東京)、「トーキョーワンダーウォール公募 2015」(東京都現代美術館、東京)。受賞・助成歴に「第32回ホルベイン・スカラシップ」奨学生(2017)。



《曲がった塊》2018 油彩、キャンバス  
(参考画像)

### ■ 堀 園実 | HORI Sonomi [Emerging 2018 参加]

1985年静岡県生まれ。静岡県を拠点に活動。2009年沖縄県立芸術大学大学院彫刻専修修了。主な展覧会に「なみうちぎわの協和音」(TOKAS 本郷、2018)、「ファルマコン-医療とエコロジーのアートによる芸術的感化」(ターミナル 京都、京都/CAS、大阪、2017)、「オープスタジオ」(パリ国際芸術都市、フランス、2017)、「2015 イチハナリアートプロジェクト+3」(浜比嘉島、沖縄)、「ことばとは」(ギャラリー・グラフィカ bis、東京、2015)。受賞・助成歴に「平成28年度文化庁新進芸術家海外研修制度1年研修」(パリ国際芸術都市レジデンス、2017)、「トーキョーワンダーウォール 2016」入選、「グランシップアートコンペ 2011」グランシップ賞、「アート・ミーツ・アーキテクチャーコンペティション (AAC) 2006」最優秀賞。



《波打ち際の協和音》2018、粘土  
(参考画像)

### ■牧園憲二 | MAKIZONO Kenji [二国間交流事業プログラム(ソウル派遣)参加]

1983年福岡県生まれ。福岡県を拠点に活動。2008年東京芸術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。近年の主な展覧会に「交換/Exchange」(台東芸術センター、台東・台湾、2018)、「Day of Bathing with Art」(Complex Cultural Space Haenghwatang、ソウル、2018)、「カルチャル パーク」(シャオロン・カルチャル・パーク、台南・台湾、2017)、「夢かぞえ」(姫島福祉センターはまゆう・姫島保健福祉館、福岡、2017)、「Barehands Asian Artist Residency Project, Kuala Lumpur 2017, Vol 1」(国立ビジュアルアーツギャラリー、クアラルンプール、2017)、「糸島国際芸術祭 糸島芸農 2016 -発酵する地平-」(スタジオ クラ レジデンス 3、福岡)、「景色のそこへ、その景色へ」(九州芸文館、福岡、2016)など。



《The Use of Energy》2018、映像  
(参考画像)

### ■迎 英里子 | MUKAI Eriko [二国間交流事業プログラム(ヘルシンキ派遣)参加]

1990年兵庫県生まれ。2015年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻彫刻修了。主な展覧会に「不純物と免疫」(OPEN SITE 2017-2018、TOKAS 本郷)、ALLNIGHT HAPS 2017 前期 日々のたくわえ #3 「アプローチ 0.1」(東山アーティスト・プレイスメント・サービス [HAPS]、京都)、「京芸 Transmit Program 2017」(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都)、「新しいループ・ゴールドバーグ・マシーン」(KAYOKOYUKI・駒込倉庫、東京、2016)、「対馬アートファンタジア 2016」(長崎県対馬市内各所) など。



ヘルシンキ滞在制作の様子、2018  
(参考画像)